

公開シンポジウム

学ぶ心と教育を 支える環境

共催：国際教育学会 (ISE)、神戸大学計算社会科学研究所¹、
京都大学経済研究所、京都大学基礎物理学研究所²、
京都大学統合複雑系科学国際研究ユニット、
同志社大学ライフリスク研究センター³

¹: 科学研究費基盤 B #16H03598, 科学研究費基盤 S #15H05729,
²: 「京都大学未来創成学国際研究ユニット」,
³: 創造経済研究センター

2019年

8月31日 土

12:45-18:10

京都大学百年時計台記念館
国際交流ホールⅢ

12:45 ~ 13:45

第一部：「学ぶ心の教育」

松戸結佳 (早稲田大学大学院)

「学び直しを要する高校生へのUDLの効果
～エンカレッジスクールの国語授業の取り組み～」

金海燕 (山口大学)

「中国義務教育段階の道德教育の課題と対策
～道德教育要綱、アンケート調査とインタビューの結果分析を通して～」

木全ふみ子 (星槎大学大学院)

「『多少脳回をもつ幼児の発達』について
～母子との関わりと早期療育の必要性～」

村瀬智子 (日本赤十字豊田看護大学)

「失敗から学ぶ看護学の教育方法」

14:00 ~ 14:45

第二部：「学習の意味を考える」

高倉美帆 (京都大学大学院)

「記憶の継承のために教育現場において必要なこととは」

吉田かつほ (神戸国際中学校・高等学校)

「教授型から生徒主体の思考型へ
～教科学習テーマをキャリア教育へ繋げる
産学連携授業の実践報告 (経済+企業、イクベーション)～」

平井正朗 (初芝富田林中学校高等学校)

「カリキュラム・マネジメントを通じた学校改革
～学習者自律に向けてのアダプティブ・ラーニング～」

15:00 ~ 18:10

第三部：「教育を支える環境づくり」

村瀬雅俊 (京都大学基礎物理学研究所・京都大学未来創成学国際研究ユニット)

「大統一生命理論と西田哲学
～教育・学習過程における実践的展開に向けて～」

若井田正文 (二松學舎大学)

「言葉の力を高める一自治体の試み」

小畑力人 (大阪初芝学園常務理事)

「学校教育と塾・予備校・受験産業との連携、これまでとこれから」

西村和雄 (国際教育学会会長・神戸大学)

「学問のすゝめ～記憶の中の教育～」

パネル・ディスカッション

「本物の教育改革を求めて」

～初等中等教育及び高等教育における事例と課題～」

モデレーター：八木匡 (同志社大学)

パネリスト：小畑力人 (大阪初芝学園常務理事)

大森不二雄 (東北大学)

平井正朗 (初芝富田林中学校高等学校)

若井田正文 (二松學舎大学)

参加申込み：下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①参加申し込みフォーム

<http://www.gsee-kyoto.kier.kyoto-u.ac.jp/ISE/>

②「ISE シンポジウム」と明記し、氏名 (フリガナ) と連絡先をお書き
添えの上、メール (ise@sfi-npo.net) または FAX (075-753-7157)

